



6月30日(日)愛知県武道館において、第33回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年少女柔道大会、及び第13回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年柔道「形」競技会(後援:愛知県教育委員会・名古屋市・(社)愛知県柔道連盟・中日新聞社)が県下、小学4・5・6年生男女総勢353名が選手として参加し開催された。

選手宣誓は、昨年度5年生男子優勝者で選抜選考試合を勝ち上がり、日整全国大会中堅に出場した竹内秀人選手(NPO法人大森クラブ)が元気に宣誓した。

その後、協賛企業の東洋マーシャルアーツディストリビューション様より、柔道バッグをかけて、選手全員とのジャンケンが行われた。

試合方法は、トーナメント方式、試合時間2分、僅差判定(決勝戦は2分間のゴールデンスコア採用)で行われた。



4年生男子の部

- 優勝 水谷 公亮(小牧柔道会)
- 準優勝 藤野 桜介(羽田野道場)
- 第三位 大須賀 愛虎(羽田野道場)
- 第三位 味岡 武蔵(羽田野道場)



4年生女子の部

- 優勝 大野 陽菜(六郷道場)
- 準優勝 花田 結菜(半田少年柔道教室)
- 第三位 松本 こはる(半田少年柔道教室)
- 第三位 木村 真子(一久柔道クラブ)



5年生男子の部

- 優勝 見田 輝(六郷道場)
- 準優勝 大岩 我空(大岩道場)
- 第三位 中村 陽音(あおい柔道教室)
- 第三位 清田 大護(小牧柔道会)



5年生女子の部

- 優勝 長谷川 琴葉乃(瀬戸陶原道場)
- 準優勝 榎本 明佳里(東海少年柔道教室)
- 第三位 宮地 ひまり(青山柔道クラブ)
- 第三位 岩澤 芽以(山北道場)



6年生男子の部

- 優勝 太田 龍誠(大石道場)
- 準優勝 花田 義治(半田少年柔道教室)
- 第三位 佐藤 力(六郷道場)
- 第三位 木村 剛琉(六郷道場)



6年生女子の部

- 優勝 安江 美乃(羽田野道場)
- 準優勝 中野 那希(半田少年柔道教室)
- 第三位 木村 恵子(一久柔道クラブ)
- 第三位 井上 夏歌(小牧柔道会)



トーナメント試合終了後、文部科学大臣杯争奪 第33回日整全国少年柔道大会出場を向け、選手選考試合が行われた。先鋒、次鋒の選考会では、女子選手が男子選手に勝利を納め選抜代表に選出された。代表選手は、下記の通り

第21回 柔整師杯東海少年柔道大会

文部科学大臣杯争奪 第33回日整全国少年柔道大会 出場選手



- 愛知県代表選手(5人制選抜団体)
- 先鋒 4年生(女子) 大野 陽菜
- 次鋒 5年生(女子) 長谷川 琴葉乃
- 中堅 5年生(男子) 見田 輝
- 副将 6年生(男子) 花田 義治
- 大将 6年生(男子) 太田 龍誠



- 第21回 柔整師杯東海少年柔道大会
- 愛知県代表選手(3人制女子団体)
- 先鋒 4年生 花田 結菜
- 中堅 4年生 榎本 明佳里
- 大将 6年生 安江 美乃

第13回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年柔道「形」競技会は、10支部中7支部(3支部棄権)により静寂の中、熱い戦いが行われた。形競技会の審査員は、全日本柔道連盟公認審査員を有する本会会員5名(審査委員長 森 正仁6段、審査員 石田 雅明7段、夫馬 喜久治7段、榎本 好根7段、木之本 達明5段)により構成された。

形競技会結果は、下記の通り

- 優勝 半田支部(取:花田 義治、受:村松 葵羽)
- 準優勝 岡崎支部(取:杉本 裕樹、受:中嶋 彩央里)
- 第3位 刈谷支部(取:鈴木 勇晴、受:宮下 魁渾)

優勝した半田支部は、9月8日(日)三重武道館サオリーナで開催される第14回東海少年柔道「形」競技会及び11月17日(日)講道館で開催される文部科学大臣杯争奪 第14回日整全国少年柔道「形」競技会へ愛知県代表として出場することが決定した。



(柔道部長 中村 太)

柔道部からお知らせ

今年度より全柔連登録の審判員・指導員を更新する方法が変更されました。「全日本柔道連盟公認審判員・指導者を更新される皆様へ」にアクセスしていただき詳細を確認して下さい。QRコードからもアクセスしていただけます。



日整帰一賞

6月23日(日)日本柔道整復師会館にて、帰一賞授賞式が行われました。功労賞に竹内康会員(半田)、小林 弘治会員(大曾根)、精錬賞に夫馬 喜久治会員(一宮)、下山 太会員(笠寺)が選出され受賞しました。

(広報部)

